

## は じ め に

当館は昭和51年度で開館以来5年目となりました。

本年度も特別展の開催と、常設展をはじめとする館内外における教育普及活動を実施しましたが、幸に博物館利用者が約21万2千人という開館以来の最高を記録することができました。

先づ、特別展では、開館当時からの企画であった待望の「松方コレクション展」を、関係機関の絶大な御協力と御支援により開催し、5万2千人を越す多数の方々に観賞していただき、さらに「世界の貝展」も予想をはるかに上回る入館者を得て、盛会のうちに無事終ることができました。又、新聞社の開催した「インカ文明とミイラ展」と「シートン動物記展」も、その優れた内容が県民の大きな関心を呼び盛況でありました。

一方、調査研究活動では、昨年度より継続研究しておりました、文部省委嘱の「博物館活動振興方策について」の調査研究が完了し、将来における博物館活動伸展のために、貴重な資料を得ることができました。

この年報も第5号となりましたが、私共はこれら館活動の実績を省み、「県民に親まれる博物館」の運営にさらに努力を続けたいと考えております。

各位におかれましては、今後共一層の御支援と御協力をくださるよう、お願い申し上げる次第であります。

昭和52年10月

館 長 前 田 寿 男